

国語分科会における審議状況と今後の主な課題

1. これまでの審議状況

○ 国語分野：漢字小委員会について

漢字小委員会では、「国語分科会で今後取り組むべき課題について（報告）」（平成25年2月）で取り上げられた「常用漢字表の手当てについて」のうち、「手書き文字の字形」と「印刷文字の字形」に関する指針の作成について」を取り上げ、検討している。

○ 日本語教育分野：日本語教育小委員会について

日本語教育小委員会では、「日本語教育の推進に向けた基本的な考え方と論点の整理について（報告）」（平成25年2月）で整理した11項目の論点のうち、「論点7 日本語教育のボランティアについて」「論点8 日本語教育に関する調査研究の体制について」の二つについて検討している。

2. 今後の主な課題

○ 国語分野

漢字小委員会において、引き続き「手書き文字の字形」と「印刷文字の字形」に関する指針の作成を進める。また、「国語分科会で今後取り組むべき課題について（報告）」（平成25年2月）において、課題として挙げられたものの中から、順次具体的なテーマに即して検討を行う。

○ 日本語教育分野

日本語教育小委員会において、引き続き、「論点7 日本語教育のボランティアについて」「論点8 日本語教育に関する調査研究の体制について」の二つについて検討を進め、平成27年7月を目途に報告を取りまとめる。